I R事業の取り組みについて

令和5年10月20日 I R 推進局

IR事業の概要

IR事業の工程(想定)

2023年4月 区域整備計画の認定

2023年9月 実施協定等の締結

2023年秋頃 液状化対策工事の着手

2024年夏頃 I R準備工事の着手

2025年春頃 I R建設工事の着手

2030年夏頃 工事の完了

2030年秋頃 IR施設の開業

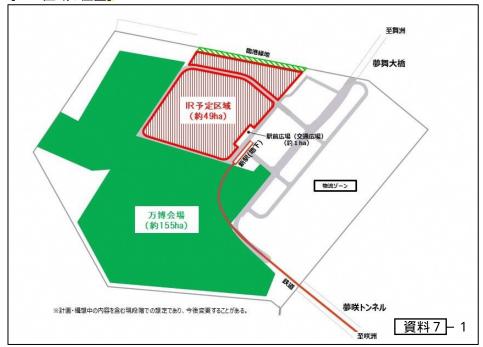
施設計画

区分	施設種別	延床面積	施設構成·規模					
1号施設	国際会議場施設	約3.7万㎡	最大会議室 6,000人以上収容					
2号施設	展示等施設	約3.1万㎡	展示面積 2万㎡ 関西イノベーション・ラボ					
3号施設	魅力増進施設	ガーデンシアター 関西ジャパンハウス 三道体験スタジオ ジャパン・フードパビリオン 関西アート&カルチャーミュージアム						
4号施設	送客施設	約1.3万㎡	関西ツーリズムセンター バスターミナル、フェリーターミナル					
5号施設	宿泊施設	約28.9万㎡	客室 約2,500室 レストラン、プール、フィットネス 大浴場、バンケット 等					
6 口标訊	エンターテイメント 施設	約1.3万㎡	夢洲シアター 約3,500席					
6号施設	飲食・物販・サービス等施設	約31.0万㎡	飲食施設、物販施設 駐車場、エネルギーセンター 等					
カジノ施設		約6.5万㎡	※うち、カジノ行為区画は総延床 面積 の3%以内					
総延床面積		<u>約77万㎡</u>						

【イメージパース:全景】



【IR区域の位置】



IR事業の工程(想定)

202	2023年度 2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度		2029年度		2030年度		
(R5年度) (R6年度)		(R7年度)		(R8年度)		(R9年度)		(R10年度)		(R11年度)		(R12年度)			
上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
●区域認定	●実施協定等の約 	 		大阪・関西万博 (2025年4月13日~ 10月13日)											
	設計・行政(環境アセスメント														
	2024年夏頃		」 24年夏頃	2025年春頃										2030年	三夏頃
		 準備	第工事の着手	建設工事の着き	f									建設工	事の完了
	IR準備工							·建設工事							
															30年秋頃 施設の開業
	2023年秋均	Į Į													
	液状化対策	工事の着手													
		土地課題対策工事(液状化対策・地中障害物撤去・土壌汚染対策)													
															

[※]工程が最も早く進捗した場合の想定。

[※]新型コロナウイルス感染症の収束状況、IR事業の税制上の取扱い及びカジノ管理規制の整備状況、夢洲特有の地盤性状への対応状況、工事環境等によっては、IR事業の工程は1~2年程度後ろ倒しとなる可能性がある。